

10月1日 4年生が福祉の学習で「白杖体験」を行いました

4年生が総合的な学習で、社会福祉協議会の方をお招きして、福祉体験を行いました。先月、教室でスライドを見ながら視覚障害や白杖の意味、盲導犬や点字ブロックについて学習しました。そして本日、体育館でアイマスクと白杖を使い、跳び箱などの障害物を避けて歩く体験やペアでの介助方法を学びました。「声をかけてもらって安心して歩けた」「白杖の大切さが分かった」といった感想が聞かれ、子どもたちは、相手の立場に立って思いやる大切さを実感していました。

